

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表（建築）

別紙1-1

[監督員・1/11]

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		施工体制が優れている	施工体制がやや優れている	他の事項に該当しない	施工体制がやや不備である	施工体制が不備である
1・施工体制	I・施工体制一般	評価 [対象項目]・・・原則、全項目対象 <input type="checkbox"/> 適材適所にあった人材が配置されていた。 <input type="checkbox"/> 責任と権限が明確であり、良く機能していた。 <input type="checkbox"/> 施工体制に関わる提出書類（工事着手前、工事中、完成時）が適宜提出され、履行されていた。 <input type="checkbox"/> 現場代理人は常駐しており（兼任の場合を除く）、また不在時がある場合は事前に連絡調整した。 <input type="checkbox"/> 全社的に施工体制（バックアップ、資材購入、安全パトロール、社内検査など）が機能していた。 <input type="checkbox"/> 該当項目なし。（評点：C）				
		該当 [対象項目] <input type="checkbox"/> 現場代理人は、事前の連絡調整がないまま、現場不在の状況が多かった。 <input type="checkbox"/> 工事に適した技術者又は、資格者が十分に配置されていなかった。 <input type="checkbox"/> 施工計画書、外注計画書又は施工体制台帳と現場の施工体制の一部が不一致であった。 <input type="checkbox"/> 社内的なバックアップ体制が機能していなかった。				
判定		評価対象項目のうち a：全項目該当 b：評価項目が4 c：評価項目が3以下		該当対象項目のうち 該当項目が1あれば d 該当項目が2以上あれば e		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表（建築）

別紙1-2

[監督員・2/11]

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		技術者が適切に配置されている	技術者がほぼ適切に配置されている	他の事項に該当しない	技術者の配置がやや不備である	技術者の配置が不備である
1・施工体制	II・配置技術者（現場代理人等）	評価 [対象項目]・・・原則、全項目対象 <input type="checkbox"/> 施工体制、施工状況及び工事全体を十分に把握して適正な工事に努めた。 <input type="checkbox"/> 監督員との連絡調整や協議を適時行い、対応が良かった。 <input type="checkbox"/> 契約約款、仕様書、設計図書、指針等を十分理解し、現場に反映して工事を行った。 <input type="checkbox"/> 技術的判断に優れ、良好な施工に努めた。 <input type="checkbox"/> 書類整理、資料整理の方法に工夫が見られた。 <input type="checkbox"/> 該当項目なし。（評点：C）				
		該当 [対象項目] <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違についての適切な対応が、時々遅れた。 <input type="checkbox"/> 配置技術者は、工事をよく把握しておらず、配置技術者以外のものが管理を行った。				
判定		評価対象項目のうち a：全項目該当 b：評価項目が4 c：評価項目が3以下		該当対象項目のうち 該当項目が1あれば d 該当項目が2あれば e		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表（建築）

別紙1-3

[監督員・3/11]

審査項目	細別	a	b	c	d	e
		施工管理が優れている	施工管理がやや優れている	他の事項に該当しない	施工計画がやや不備である	施工計画が不備である
2・施工状況	I・施工管理	評価 [対象項目]・・・原則、全項目対象 <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容が、設計図書の内容及び現場条件を反映したものであった。 <input type="checkbox"/> 出来高管理及び品質管理（解体工事では基礎等の寸法管理）が適時、的確に行われた。 <input type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が日常的に行われた。 <input type="checkbox"/> 使用材料等の見本、品質管理証明書、工事記録写真等が適切に整理されていた。 <input type="checkbox"/> 立会確認及び段階確認が、適時、的確に行われた。 <input type="checkbox"/> 工事記録（工事写真・測定記録等）の整備が適時、的確になされていた。 <input type="checkbox"/> 工事全体で仕様書に基づく環境対策（低騒音、排出ガス対策等）が十分に行われた。 <input type="checkbox"/> 施工管理基準（工事監理指針、工事施工指針等）に基づく施工管理が十分に行われた。 <input type="checkbox"/> 事前検査時に、検査に必要な資料が適正に提出された。 <input type="checkbox"/> 該当項目なし。（評点：C）				
		該当 [対象項目] <input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書等により改善指示を行ったが、速やかな対応がなかった。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出されていなかった。 <input type="checkbox"/> 施工管理基準に基づく施工管理が不備であった。				
判定		評価対象項目のうち a：全項目該当 b：評価項目が8、または7 c：評価項目が6以下		該当対象項目のうち 該当項目が1あれば d 該当項目が2以上あれば e		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表（建築）

別紙1-4

[監督員・4/11]

審査項目	細別	a	b	c	d	e
		工程管理が優れている	工程管理がやや優れている	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である
2・施工状況	II・工程管理	評価 [対象項目]・・・原則、全項目対象 <input type="checkbox"/> 工程の大幅な短縮に努め、余裕を持って早期に完成させた。 <input type="checkbox"/> 工程は常に監督員と打合せを行い、進捗状況が把握できた。 <input type="checkbox"/> 現場の地形的・地質的条件による工程調整や、関係機関、関連工事、地元などとの調整を行って円滑な工程管理をした。 <input type="checkbox"/> 時間的に制約の多い現場で、柔軟に対応して工程管理を行った。 <input type="checkbox"/> 安全対策を盛り込んだ工程管理であった。 <input type="checkbox"/> 該当項目なし。（評点：C）				
		該当1 [対象項目] <input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督員が文書等により改善指示を行った。 該当2 [対象項目] <input type="checkbox"/> 受注者の責により、工期内に工事を完成させなかった。				
判定		評価対象項目のうち a：全項目該当 b：評価項目が4 c：評価項目が3以下		該当対象項目のうち 該当1 対象項目があれば d 該当2 対象項目があれば e		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表（建築）

別紙1-5

[監督員・5/11]

審査項目	細別	a	b	c	d	e
		安全対策が優れていた	安全対策がやや優れていた	他の事項に該当しない	安全対策がやや不備であった	安全対策が不備であった
2・施工状況	Ⅲ・安全対策	評価 [対象項目]・・・原則、全項目対象 <input type="checkbox"/> 安全教育及び危険予知訓練等を日常的に行ない、事故及び災害等の未然防止に努めた。 <input type="checkbox"/> 安全施設、交通対策施設とも常に完備され、工事期間中は現場の安全点検、補修がなされた。 <input type="checkbox"/> 現場の条件に合った具体的な安全施工手順を作成して、それをもとに工事がなされた。 <input type="checkbox"/> 安全標識設置及び保護具の点検を日常的に行ない、事故及び災害等の未然防止に努めた。 <input type="checkbox"/> 安全関係の実施記録が、適時、適切に整理されていた。 <input type="checkbox"/> 使用機械、工具等の点検、整備が有資格者によってなされていた。 <input type="checkbox"/> 該当項目なし。（評点：C）				
		該当 [対象項目] <input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理又は、防災体制が不適切で監督員から改善指示を受けたが、速やかな対応がなかった。 <input type="checkbox"/> 安全施設について外部(第三者)から指摘があったが、速やかに是正しなかった。 <input type="checkbox"/> 重要仮設などの安全チェックを怠った。				
判定		評価対象項目のうち a：全項目該当 b：評価項目が5 c：評価項目が4以下		該当対象項目のうち 該当項目が1あれば d 該当項目が2以上あれば e		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表（建築）

別紙1-6

[監督員・6/11]

審査項目	細別	a	b	c	d	e
		対外関係が優れていた	対外関係がやや優れていた	他の事項に該当しない	対外関係がやや不備であった	対外関係が不備であった
2・施工状況	Ⅳ・対外関係	評価 [対象項目]・・・原則、全項目対象 <input type="checkbox"/> 適切な対外調整に関して、自ら積極的にかつ的確に対応した。 <input type="checkbox"/> 関係法令に対する認識が十分であった。（建基法、労基法、道交法、安衛法等に関する協議、届出） <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、監督員との連絡を密に行い、工事全体の円滑な進捗に寄与した。 <input type="checkbox"/> 積極的な周辺環境対策を実施し、円滑な工事の進捗が図られた。 <input type="checkbox"/> 該当項目なし。（評点：C）				
		該当 [対象項目] <input type="checkbox"/> 関係法令に違反する恐れがあったため、監督員から文書等により指示を行なった。 <input type="checkbox"/> 関係法令に対する認識が不足しており、工事の進捗に支障をきたした。 <input type="checkbox"/> 対外調整が不十分で、工事の進捗に支障をきたした。				
判定		評価対象項目のうち a：全項目該当 b：評価項目が3 c：評価項目が2以下		該当対象項目のうち 該当項目が1あれば d 該当項目が2以上あれば e		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表（建築）

別紙1-7

[監督員・7/11]

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		出来形管理が優れている	出来形管理がやや優れている	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
3・出来形及び出来ばえ	I・出来形	評価 [対象項目]・・・原則、全項目対象 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 自社の写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値（設計図書）を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計値（設計図書）を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> 該当項目なし。（評点：C） ※解体工事なども対象				
		該当1 [対象項目] <input type="checkbox"/> 監督員が文書等で改善指示を行った。 該当2 [対象項目] <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき、破壊検査を行った。				
判定		評価対象項目のうち a：全項目該当 b：評価項目が4 c：評価項目が3以下		該当対象項目のうち 該当1 対象項目があれば d 該当2 対象項目があれば e		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表（建築）

別紙1-8

[監督員・8/11]

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、バラツキが少ない[仕様書、その他設計図書に定められた試験]	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、a及び、bに該当しない	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しないものがあり、バラツキが大きい	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず、品質が劣る	
3・出来形及び出来ばえ	II・品質	評価 [対象項目]・・・原則、全項目対象 <input type="checkbox"/> 改修工事の場合はここをチェックして（仕上工事）の項目のみチェックしてください。（躯体工事） <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で、品質確保に工夫が見られた。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により、管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質、形状が適切で、良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が、適切である。 （仕上工事） <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で、品質確保に工夫が見られた。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により、管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質、形状が適切で、良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が、適切である。 <input type="checkbox"/> 該当項目なし。（評点：C） ※解体工事なども対象				
		該当1 [対象項目] <input type="checkbox"/> 監督員が文書等で、改善指示を行った。 該当2 [対象項目] <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき、破壊検査を行った。				
判定		新築工事等 評価対象項目のうち a：全項目該当 b：評価項目が11、または10 c：評価項目が1～9		改修工事 評価対象項目のうち a：全項目該当 b：評価項目が5、または4 c：評価項目が1～3		共通 評価対象項目のうち 該当1 対象項目があれば d 該当2 対象項目があれば e

創意工夫		該当	キーワード一覧表（創意工夫が多く見られるリスト）
4・I・創意工夫・高度技術力	■準備・後片付け関係	<input type="checkbox"/>	1. 測量、位置出しにおける工夫 2. その他（ ）
	■施工関係	<input type="checkbox"/>	3. 施工に伴う器具、工具、装置類の工夫又は、設備据付後の試運転調整の工夫 4. コンクリート二次製品の利用等の代替材の適用と工夫 5. リサイクル製品、資材等の代替材の適用と工夫 6. 土工、地業、鉄骨建方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 7. 部材、機材等の運搬、搬入等を含む施工方法の工夫 8. 設備工事で、加工、組立等の工夫又は、電気工事の配線、配管等での工夫 9. 給排水、衛生設備工事等の配管、ポンプ類の凍結防止策、つなぎ等の工夫 10. 照明、視界確保等の工夫 11. 仮排水、仮道路、迂回路等の計画施工の工夫 12. 運搬車両、施工機械等の工夫 13. 支保工、型枠工、足場工、仮橋、覆工版、山留め等の仮設工関係の工夫 14. 施工管理及び品質向上等の工夫 15. フレハブ工法等を採用し、工期短縮等の工夫 16. 改修工事における仮設施工の工夫 17. その他（ ）
	■品質関係	<input type="checkbox"/>	18. 集計ソフト等の活用と工夫 19. 躯体工事の品質管理の工夫 20. 材料の検査試験に関する工夫 21. 施工の検査試験に関する工夫 22. 品質記録方法の工夫 23. その他（ ）
	■安全衛生関係	<input type="checkbox"/>	24. 安全仮設備等の工夫（落下物、墜落、転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等） 25. 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール、安全帯使用等に関する工夫 26. 現場事務所、労務者宿舎等の居住空間及び設備等の工夫 27. 酸欠対策、有毒ガス、可燃ガスの処理、及び粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 28. 供用中の道路等の事故防止、一般車両突入時の被害軽減対策及び一般交通確保等のための工夫 29. 作業環境が厳しい現場での環境改善等の工夫 30. ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 31. その他（ ）
	■施工管理関係	<input type="checkbox"/>	32. 出来形管理等に係る工夫 33. 施工計画書及び写真管理等の工夫 34. 出来形、品質との計測関係等の工夫。及び集計、管理図等の工夫 35. CAD、施工管理ソフト、土量管理システム等の活用 36. その他（ ）
	■働き方改革	<input type="checkbox"/>	37. 週休2日の確保に向けた取り組みにより、4週6休以上4週8休未満を達成した。 38. 週休2日の確保に向けた取り組みにより、4週8休以上を達成した。
	創意工夫	※特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。 ※1項目1点を目安とする（内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい）。	
		【創意工夫の詳細評価】	
		※ 記述評価【し マークを付した項目について、評価内容を記述】	

高度技術力 キーワード一覧表		【事例】 具体的な評価技術力項目及び、工事事例
4・I・創意工夫・高度技術力・つづき	事例 該当 ■施工規模の大きさへの対応 1. 対象構造物の高さ、延長、施工面積、施工深度等の規模 2. その他 理由：	【事例：施工規模が大規模】下記の該当する項目が、高度技術で評価できる場合 A. 延べ面積10,000㎡以上の建物 B. 地上9階以上の建物 C. 地下2階以上の建物 D. 大空間のホール等を有する建物 E. 研究所等、特殊設備、機能のある建物
	事例 該当 ■構造物固有の難しさへの対応 3. 対象構造物の耐震レベル 4. 既設構造物の補強、撤去等特殊な工事 5. その他 理由：	【事例：構造物固有な施工難度と対応工法等】 A. 建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準において、I類及びA類に属する工事 B. 電気設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において、甲類に属する工事 C. 機械設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において、甲類に属する工事 D. 耐震及び、免震構造の工事 E. 敷地内又は、周辺部の工作物、配管、配線等の大規模な移設、切り直しを行った工事 F. 施工場所や構造物の特殊性に対処するための新技術、新工法を採用した工事 G. パイロット工事又は、特異な試験フィールド工事で、特殊工法等の技術的に検討が必要な工事 H. その他、特殊な工法及び材料等を用いた工事等 I. 特殊な設備システムを採用した工事 J. VE提案された工法等が高度技術で評価できる場合
	事例 該当 ■技術固有の難しさへの対応 6. 工種及び工法の特異性 7. 新工法（機器類を含む）及び新材料の適用 8. その他 理由：	
	事例 該当 ■厳しい自然、地盤条件への対応 9. 湧水の発生、地下水の影響（掘削時） 10. 軟弱地盤、支持地盤の状況 11. 河川内、海域、急峻な地盤条件下等及び工事用道路、作業スペース等の制約 12. 雨、雪、風、気温、波浪等の影響 13. 地滑り等の地質条件、急流河川での水流、海域での潮流等の影響、動植物等に対する配慮等 14. その他 理由：	【事例：自然及び地盤条件への対応工事等】 A. 地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め工法が必要な工事 B. 冬季施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事 C. 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制限を受けた工事 D. その他、自然条件又は、地盤条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事

高度技術力 キーワード一覧表		【事例】具体的な評価技術力項目及び、工事事例																											
4 ・ I ・ 創意工夫 ・ 高度技術 ・ つづき	<table border="1"> <tr> <th>事例</th> <th>該当</th> <th>■厳しい周辺環境等、社会条件への対応</th> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>15. 地中埋設物等の地中内の作業障害物</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>16. 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線、供用中の道路、架空線、建築物等の近接物</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>17. 周辺住民等に対する騒音、振動の配慮</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>18. 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>19. 生活道路を利用するの資機材搬入等の工事用道路の制約、路面覆工下、高架下等の作業スペース制約</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>20. 現道上で、特に交通規制及びその処理に伴う作業</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>21. 騒音、振動、水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>22. その他 理由： _____</td> </tr> </table>	事例	該当	■厳しい周辺環境等、社会条件への対応	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	15. 地中埋設物等の地中内の作業障害物	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	16. 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線、供用中の道路、架空線、建築物等の近接物	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	17. 周辺住民等に対する騒音、振動の配慮	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	18. 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	19. 生活道路を利用するの資機材搬入等の工事用道路の制約、路面覆工下、高架下等の作業スペース制約	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20. 現道上で、特に交通規制及びその処理に伴う作業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	21. 騒音、振動、水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	22. その他 理由： _____	<p>【事例：周辺環境や社会条件等の施工現場での対応が必要になった工事等】</p> <p>A. 地元調整や環境対策の制約が特に多い工事 B. 工事の実施にあたり、各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 C. 工事に先立ち又は、施工中で、監視、観測等の結果に基づき、工法変更を行った工事 D. 環境対策が工程に大きな影響を与えた工事 E. 大気圧を超える気圧下の作業室での工事 F. 酸欠、有毒、可燃ガス等の対策が必要な工事。地上、水面から10m以上（以下）での工事 G. 工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 H. その他、周辺環境又は、社会条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事 I. 特に困難な調整を要する他工事（近隣工区）の請負者が複数ある工事 J. 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者、通行人等の動線がある工事</p>
	事例	該当	■厳しい周辺環境等、社会条件への対応																										
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	15. 地中埋設物等の地中内の作業障害物																										
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	16. 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線、供用中の道路、架空線、建築物等の近接物																										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	17. 周辺住民等に対する騒音、振動の配慮																											
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	18. 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮																											
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	19. 生活道路を利用するの資機材搬入等の工事用道路の制約、路面覆工下、高架下等の作業スペース制約																											
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20. 現道上で、特に交通規制及びその処理に伴う作業																											
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	21. 騒音、振動、水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等																											
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	22. その他 理由： _____																											
<table border="1"> <tr> <th>事例</th> <th>該当</th> <th>■施工現場での対応</th> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>23. 災害等での臨機の処置</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>24. 施工状況（条件）の変化に対応した施工、工法等の自発的提案と対応等</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>25. その他 理由： _____</td> </tr> </table>	事例	該当	■施工現場での対応	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	23. 災害等での臨機の処置	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	24. 施工状況（条件）の変化に対応した施工、工法等の自発的提案と対応等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	25. その他 理由： _____																	
事例	該当	■施工現場での対応																											
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	23. 災害等での臨機の処置																											
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	24. 施工状況（条件）の変化に対応した施工、工法等の自発的提案と対応等																											
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	25. その他 理由： _____																											
<table border="1"> <tr> <th>該当</th> <th>■その他</th> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>26. その他、施工及び工法等の優れた技術力及び、能力として評価する必要がある事項 理由： _____</td> </tr> </table>	該当	■その他	<input type="checkbox"/>	26. その他、施工及び工法等の優れた技術力及び、能力として評価する必要がある事項 理由： _____	<p>【その他】 その他、施工や工法等の優れた技術力、能力として評価する技術</p>																								
該当	■その他																												
<input type="checkbox"/>	26. その他、施工及び工法等の優れた技術力及び、能力として評価する必要がある事項 理由： _____																												
<p>高度技術力</p> <p>※特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。 ※1項目2点を目安とする（内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい）。</p>	<p>【高度技術のキーワードの詳細】</p> <p>※ 記述評価【し マークを付した項目について、評価内容を記述】</p>																												
<table border="1"> <tr> <td>評定</td> <td></td> </tr> </table>	評定		<p>※ 加点評定（0～7点）</p> <p>※ 創意工夫と高度技術力の合計で、加点は7点を上限とする。</p>																										
評定																													